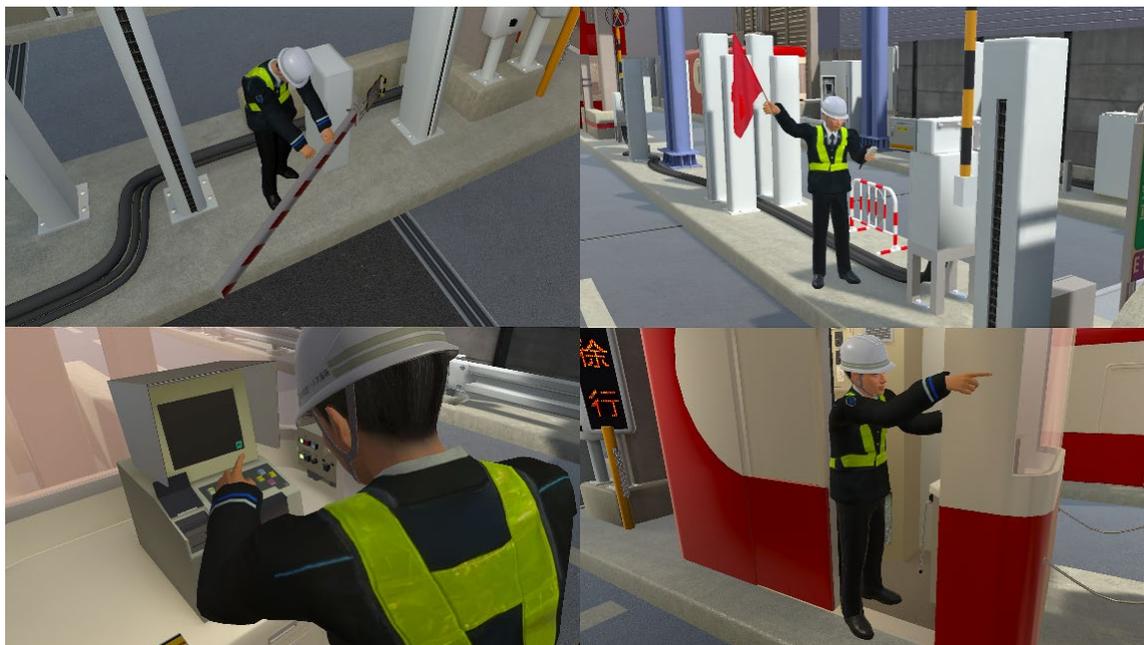


2026年3月25日
株式会社エスユーエス

エスユーエス、VR 安全訓練の独自ノウハウを活用し 阪神高速トール大阪向け「ETC バー復旧訓練 VR」を開発

株式会社エスユーエス（本社：京都市下京区、代表取締役社長：齋藤 公男、以下「エスユーエス」）は、阪神高速トール大阪株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：岡島 久幸、以下「阪神高速トール大阪」）向けに、独自ノウハウを活用し、現場環境に合わせて最適化した「ETC バー復旧対応」の安全教育コンテンツを開発しました。本コンテンツは、年間約 800 名の料金所スタッフが体験する研修ツールとして導入されています。



▼料金所を再現した ETC バー復旧 VR の画面

■取り組みの背景

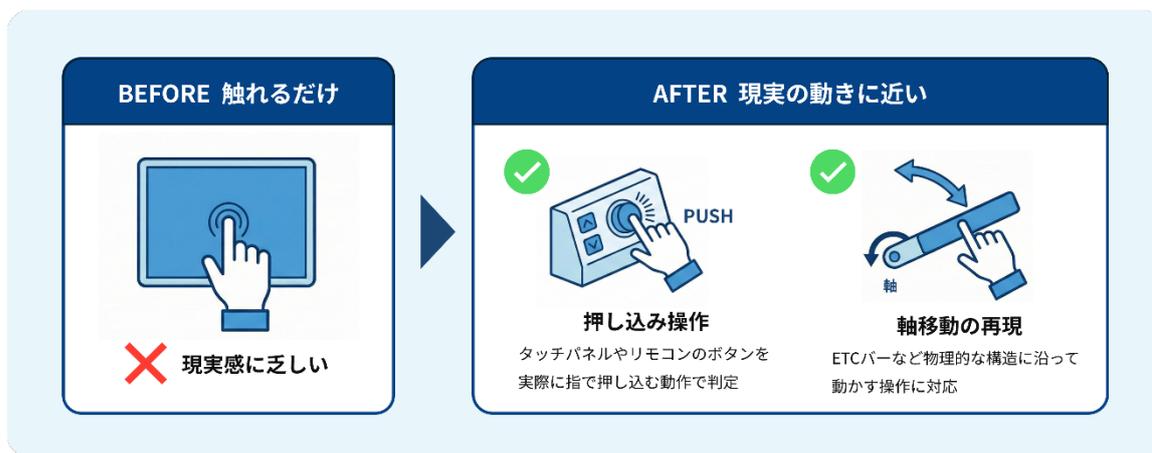
先行して提供した、料金所業務における基本行動の VR コンテンツが現場で支持されたことを受け、より危険を伴う実作業の訓練として追加開発したものです。エスユーエスが産業系大手メーカーと共同研究する VR 教育システムに、阪神高速トール大阪の安全作業マニュアルを直接組み込みました。これにより、開発期間とコストを抑えつつ、現場の状況を精緻に再現した実践的な訓練環境を構築しています。

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当（Mail：soumu@m.sus-g.co.jp / Tel：075-229-7407）

■本コンテンツの追加開発ポイント

訓練の質を高めるため、「ハンドトラッキング技術」をさらに向上させました。タッチパネルやリモコンのボタンを指で直接押し込む動作や、ETCバーの物理的な軸に沿って動かすなど、現実の作業に近い直感的な操作を実現しています。



▼ハンドトラッキング操作の拡充

さらに、作業手順を誤った際に、その場ですぐに振り返ってやり直しできる「失敗時の即時リトライ機能」を備えました。失敗の要因を即座に確認し、ガイドに従ってその場でやり直すことで、正しい手順を効率よく習得できます。



▼失敗時の即時リトライ機能

■今後の展開

エスユーエスが持つ VR 基盤技術に、顧客独自の現場マニュアルを掛け合わせる開発手法は、ゼロからの構築による時間とコストの壁を取り払います。危険を伴うあらゆる現場の安全教育に応用できるこのアプローチで、現場の事故防止と人材育成を力強く後押ししていきます。

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当 (Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407)

■エスユーエスについて

株式会社エスユーエスは、IT・機械・電気・電子・化学といった分野を中心とした、技術系のアウトソーシングが事業の主軸です。当社のエンジニアは全員が正社員となっており、当社内での受託開発のほか、顧客企業の現場に常駐する請負型、顧客企業への派遣という 3 つの形態でサービス提供を行っています。さらに、近年ビジネス活用の動きが進む AR/VR 技術の開発にもいち早く着手し事業化に成功。事業の新たな柱と位置づけています。産業界でも現在、実用化に向けた研究開発が多方面で加速しており、AR/VR 領域で先行する当社に多くの企業から相談が寄せられています。

本店所在地	京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町 8 京都三井ビルディング 5 階
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
設立年月日	1999 年 9 月 1 日
資本金	4 億 3,600 万円 (2025 年 9 月 30 日現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ IT 分野・機械分野・電気/電子分野・化学/バイオ分野におけるエンジニア派遣・開発請負■ AR/VR 教育および AR/VR ソリューション開発・販売■ AI 教育および AI ソリューション■ ERP 分野におけるコンサルティング・システム開発・導入支援■ その他 IT を活用したサービス事業
URL	https://www.sus-g.co.jp/
お問い合わせ窓口	総務部広報担当 (Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407)

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当 (Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407)